1　計画の評価について

計画の目標　市民相互のふれあいによる学習活動を通して、新たな可能性と価値を生み出す地域づくりを推進する

（１）活動指標による評価

評価項目	21年度実績	23年度実績	24年度実績	増減率	25年度目標（中間目標）	達成率	27年度目標	達成率
A　団体活動を支援したことによりどれほど学習者が増えたか	756,000人	838,720人	851,190人	1%	788,000人	108%	803,000人	106%

代表的な事業	●芸術文化団体事業の年間参加者数 457、099人（前年度比　27,663人、６%の増）	●青少年健全育成団体事業の年間活動者数 15,025人（前年度比　3,090人、26%の増）
	●公民館施設年間延施設利用者数 1,247,088人（前年度比　13,270人、１%の増）	
分析方向性	・前年度に対し１%の増であり、２７年度目標達成率も１０６%で進捗は順調である。 ・引き続き、地域づくりを進める団体活動の支援を行っていく。	

評価項目	21年度実績	23年度実績	24年度実績	増減率	25年度目標（中間目標）	達成率	27年度目標	達成率
B　学習成果を生かして施設や地域での活動に携わる者が増えたか	1,428,000人	1,698,000人	1,732,357人	2%	1,477,000人	117%	1,502,000人	115%

代表的な事業	●学校・家庭・地域連携まちづくり推進の年間延活動者数 98,392人（前年度比　26、892人、38%の増）	●公民館ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ協力事業の年間延活動者数 7,870人（前年度比　1、287人、20%の増）
	●学校ｾｰﾌﾃｨｰｳｫｯﾁｬｰ年間延活動者数 397,909人（前年度比　22、090人、6%の増）	●防犯ﾊﾟﾄﾛｰﾙ隊年間延活動者数 1,165,464人（前年度比　4、296人、0.3%の増）
分析方向性	・前年度に対し２%の増であり、２７年度目標達成率についても１１５%で進捗は順調である。 ・引き続き、学習成果が生きる地域活動の支援及び学習事業を生かした地域活動の推進を行っていく。	

評価項目	21年度実績	23年度実績	24年度実績	増減率	25年度目標（中間目標）	達成率	27年度目標	達成率
C　学習支援施設や地域で学習成果を発表する場が増えたか	48,000人	74,982人	79,215人	5%	52,000人	152%	53,000人	149%

代表的な事業	●生涯学習ｾﾝﾀｰ市民団体年間発表者数 26,972人（前年度比　3、360人、14%の増）	●中央区ふるさとまつり参加者数 118,000人（前年度比　6、000人、5%の増）
	●公民館文化祭の参加者数 24,987人（前年度比　△71人、0.2%の減）	
分析方向性	・前年度に対し5%の増である、２７年度目標達成率149%で概ね順調である。 ・引き続き、学習支援施設や地域での発表機会を創出していく。	

評価項目	21年度実績	23年度実績	24年度実績	増減率	25年度目標（中間目標）	達成率	27年度目標	達成率
D　地域（社会全体）で子どもをはぐくむことができたか	30,000人	26,443人	26,523人	0.3%	44,000人	60%	52,000人	51%

代表的な事業	●放課後子ども教室の年間延指導員・協力員数 26,523人（前年度比　80人、0.3%の増）
分析方向性	・前年度比は現状を維持しているものの、目標達成率は２５年度目標の６０%、２７年度目標の５１%である。 ・要因として、策定当初に想定していなかった学習指導要領改訂による授業数の増で放課後時間数が減ってしまったことがあげられる。 ・その他に、活動を支える協力者等の業務負担や新たな協力者の確保が困難などの声が寄せられており、これらに対応するための、体制整備や運営支援策を講じていく。

評価項目	21年度実績	23年度実績	24年度実績	増減率	25年度目標（中間目標）	達成率	27年度目標	達成率
E　ボランティアコーディネート件数は増えたか	1,800件	1,438件	1,455件	1%	1,900件	76%	2,000件	72%

代表的な事業	●社会福祉協議会ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰｺｰﾃﾞｨﾈｰﾄ件数 732件（前年度比　231件、46%の増）	●ちば生涯学習ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｺｰﾃﾞｨﾈｰﾄ件数 １４４件（前年度比　２６件、22%の増）
	●通訳等ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱのあっせん件数 502件（前年度比　△39件、7%減）	
分析方向性	・前年度比は現状を維持しているものの、目標達成率は、２５年度目標の７６%、２７年度目標の７２%である。 ・要因の一つとして、相談事業について、市民に十分に浸透されていないことや、身近に相談窓口が無いことなどが考えられる。 現在も、様々な媒体を活用した事業周知及び出張相談等行っているが、より広報活動を強化するとともに、窓口の拡充に務めていくことで、目標達成に近づけていく。	

21年度実績値は、1,000未満の数値は切捨て表示としています。

（2）成果指標による評価（地域教育力移行率による評価）

●地域教育力移行率　→　1人に対する1日分の地域づくりにかかわる学習機会の提供が年間でどれくらい地域活動の日数につながっているか

地域教育力移行率＝ 年間延地域活動者数（※1） ／ 地域づくりにかかわる学習機会提供による年間延学習者数（※2）

594%＝ １７，２４３人（※1） ／ ２，９０１人（※2）

27年度目標　586%		
23年度実績	24年度実績	増減
587%	594%	7%

【分析・今後の対応等】

「年間延地域活動者数」「地域づくりにかかわる学習機会提供による年間延学習者数」、いずれも前年度を上回っている。また、教育力移行率は、２３年度の５８７%に対し、２４年度は５９４%で7%の増となっており、１人に対する１日の地域づくりに関わる学習機会の提供が年間で5，９４日分の地域活動に繋がったと言える。

引き続き、地域活動に繋がる講座やボランティア養成等に重点を置き各種事業を展開していく。

※1　年間延地域活動者数

施策	対象の事業名	年間活動者数（実績）		増減
		23年度	24年度	
1-3-1	放課後子ども教室推進事業（コーディネーターのみ）	2,607人	2,574人	-1.3%
1-3-2	子育てサポーター・家庭教育アドバイザー事業ー「子育てママのおしゃべりタイム」	236人	286人	21.2%
1-3-3	ボランティアとの連携によるおはなし会の実施	673人	592人	-12.0%
2-1-2	加曽利貝塚博物館運営事業（加曽利貝塚解説ボランティア）	1,289人	1,625人	26.1%
2-1-4	郷土博物館展示解説ボランティア	1,310人	1,416人	8.1%
2-1-5	千葉市科学館ボランティア事業	8,001人	8,230人	2.9%
2-2-3	生涯学習センター指導者などの養成及び研修事業＜一部再掲＞	2,287人	2,520人	10.2%
合計		16,403人	17,243人	5.1%

※2　地域づくりにかかわる学習機会提供による年間延学習者数

施策	事業名	年間学習者数（実績）		増減
		23年度	24年度	
4-1-1	放課後子ども教室推進事業「コーディネーター研修」	96	128人	33%
4-1-2	放課後子どもプラン推進事業（合同研修会の実施）放課後子どものみ	71	34人	-52%
4-1-3	子育てサポータースキルアップ講座	54	57人	6%
4-1-9	地域おはなしボランティア養成支援の推進	112	90人	-20%
4-2-1	生涯学習センター（指導者などの養成及び研修事業）	403	716人	78%
4-2-2	加曽利貝塚博物館運営事業（加曽利貝塚解説ボランティア養成）	148	174人	18%
4-2-3	郷土博物館展示解説ボランティア養成	8	10人	25%
4-2-4	科学館新規ボランティア養成	73	89人	22%
4-2-5	科学館ボランティア研修	1,828	1,603人	-12%
合計		2,793人	2,901人	4%